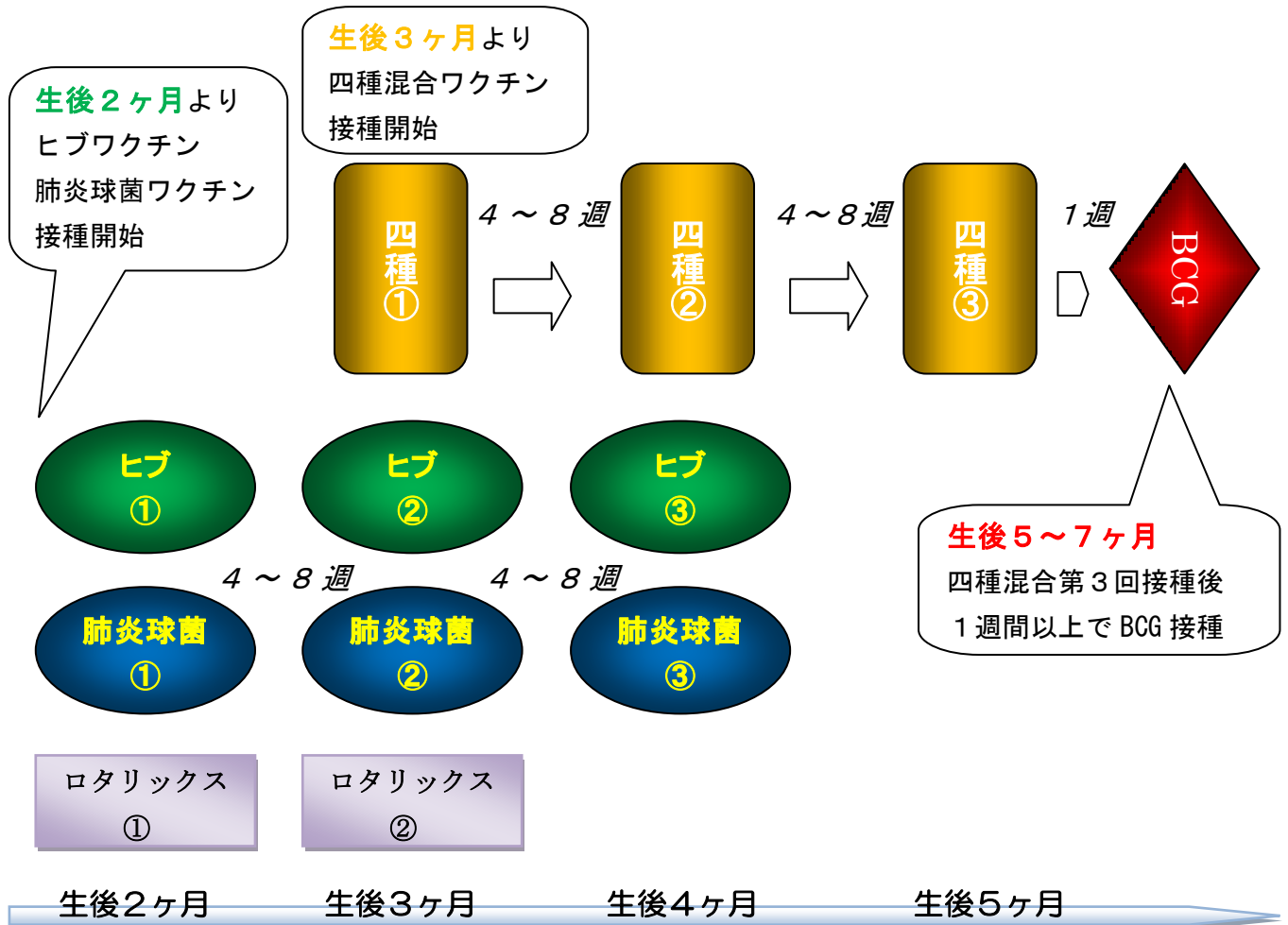




## 乳児におけるワクチン接種のスケジュール例



- ・ **ヒブワクチン**、**小児用肺炎球菌ワクチン**は生後2ヶ月から接種できます。
- ・ **ヒブワクチン**、**小児用肺炎球菌ワクチン**は生後2ヶ月から生後6ヶ月までに接種を開始した場合、4~8週間間隔で3回接種します。
  - **ヒブワクチン**の第4回接種は、第3回接種から7~13ヶ月です。
  - **小児用肺炎球菌ワクチン**の第4回接種は、1歳から1歳3ヶ月の間に行います。
- ・ **四種混合ワクチン**は生後3ヶ月から接種できます(生後90ヶ月までは公費)
- ・ **四種混合ワクチン**は1期として3~8週間間隔で3回接種します。
  - **四種混合ワクチン**の第4回接種は、第3回接種から1年~1年6ヶ月後です。
  - **四種混合ワクチン**、**ヒブワクチン**、**小児用肺炎球菌ワクチン**の同時接種も可能です。
  - ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチンを接種した後は、**1週間以上**あければ他のワクチンを接種できます。
- ・ **ロタリックス**接種を希望される場合は、他のワクチンとの同時接種をおすすめします。
  - ロタリックス接種を行った後、他のワクチンを接種するためには**4週間以上**あけます。
- ・ **BCG**は四種混合ワクチン3回接種後に行うことをお勧めします(生後11ヶ月までは公費)。
  - BCG接種を行った後、他のワクチンを接種するためには**4週間以上**あけます。